令和６年４月１日

東京都高等学校体育連盟
柔道専門部加盟高等学校長殿
柔　道　部　責　任　教　諭　殿

東京都高等学校体育連盟柔道専門部
部　長　　穂　積　振　司
《公印略》

第 74 回東京都高等学校学年別柔道大会
・第 73 回東京都高等学校柔道選手権大会・第 40 回東京都高等学校女子体重別柔道大会
兼 第 2 回関東高等学校選抜柔道大会東京都予選会

主催　東京都高等学校体育連盟
後援　公益財団法人東京都柔道連盟
主管　東京都高等学校体育連盟柔道専門部

1. 期　　日

令和 6 年 9 月 29 日（日）8:30～9:30 受付・計量　10:00 試合開始
男子団体試合・男子個人試合・女子個人試合

2. 会　　場

東京武道館（足立区綾瀬３丁目 20 番）

3. 引率・監督

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程　Ⅰ．大会について　３．引率・監督」を参照すること。

4. 参加資格

東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程　Ⅰ．大会について　４．参加資格」を参照すること。なお、支部大会への出場を都大会参加条件とする。（学年別大会３学年の部は除く）

5. 参加制限

①　男子個人試合［関東選抜予選］
　ア　各支部各階級 12 名までとする。但し、同一校からは各階級２名以内に制限する。
　イ　体重区分は次の７階級とする。［60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg 超］
　ウ　出場は１階級に限る。
　エ　外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

②　女子個人試合［関東選抜予選］
　ア　支部からの参加数に制限は設けない。同一校からは各階級２名以内とする。
　イ　但し、支部大会を実施し、シード順を決定すること。
　ウ　体重区分は次の７階級とする。［48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg 超］
　エ　出場は１階級に限る。
　カ　外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

③　男子団体試合（点取り試合）［学年別大会・３学年の部］
　ア　オープン参加とし（支部予選は不要）、各校２チームまでの参加を認める。なお、２　チーム参加の場合、Ａチームをレギュラーチーム(実力上位)とすること。
　イ　チーム編成は、監督１名、選手５名の計６名とする。
　ウ　オーダーの変更は毎回認められる。
　エ　選手登録が２名の場合には先鋒を空位とすること。
　オ　外国人留学生のチーム人員は１名以内とする。

④　男子個人試合［学年別大会・３学年の部］
　ア　オープン参加とする（支部予選は不要）。但し、男子団体試合にエントリーした選手　は参加できない。
　イ　体重区分は次の３階級とする。［66kg・81kg・81kg 超］
　ウ　出場は１階級に限る。
　エ　外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

⑤　女子個人試合［学年別大会・３学年の部］

ア　オープン参加とする（支部予選は不要）。

イ　体重区分は次の２階級とする。［57kg・57kg 超］

ウ　出場は１階級に限る。

エ　外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

6. 競技規則

①　国際柔道連盟試合審判規程(2022-24)および東京都高等学校体育連盟柔道専門部申し合わ　せ事項による。

②　「優勢勝ち」の判定基準

個人試合・団体試合ともに「技あり」又は「僅差」以上とする。「僅差」とは、両者にスコアが無い、あるいはスコアが同等であるが、「指導 2-0」の場合を指す。

ア　個人試合では、規定試合時間が終了した時点で、両者にスコアが無い場合、又はスコアが同等である場合、指導の差が１つ以下であれば、延長戦(ゴールデンスコア)に　よって勝敗を決する。延長戦において、両者に指導の差がつく宣告を行った時点で試　合を終了し、指導の数が多い選手が敗者となる。すなわち、指導差１つで僅差となる。

イ　団体試合では、チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は個人試合に準ずる。

③　試合時間は、団体試合、個人試合ともすべて３分間とする。ただし、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

7. 競技方法

詳細については、東京都高等学校体育連盟柔道専門部「大会実施規程」を参照すること。

8. 大会参加費

男子団体試合　：１チーム　15,000 円

男女個人試合　：１名　　3,000 円

大会申込用紙に必要事項を記入の上、学校長・責任教諭の出場承認印を押して、大会参加費とともに各支部指定日時の代表者会議時に提出のこと。

9. 表　　彰

①　団体試合・３学年の部（男子）

ア　上位８チームに表彰状を、また上位４チームには楯を授与する。

イ　優勝チームに優勝杯を贈る。

②　１学年の部および２学年の部（男子）

ア　関東選抜大会予選の結果を点数化し、上位４チームに表彰状と楯を授与する。

イ　優勝チームに優勝杯を贈る。

③　個人試合（男子・女子）

ア　上位８選手に表彰状を、また上位４選手にはメダルを授与する。

イ　但し、参加人数によって変更することもある。

④　前年度優勝チーム(男子)にレプリカを授与する。

10. そ の 他

支部大会は９月 23 日(月)までに行うこととする。都大会組合せ会議は９月 24 日(火)に講道館第１会議室にて行う。なお、支部代表者会議等については、支部大会の２週間前までに各支部長が責任を持って加盟校に連絡する。